

意思疎通支援者の派遣について

～団体・事業所等の皆様へ～

秋田県聴覚障害者支援センター

意思疎通支援者の派遣について

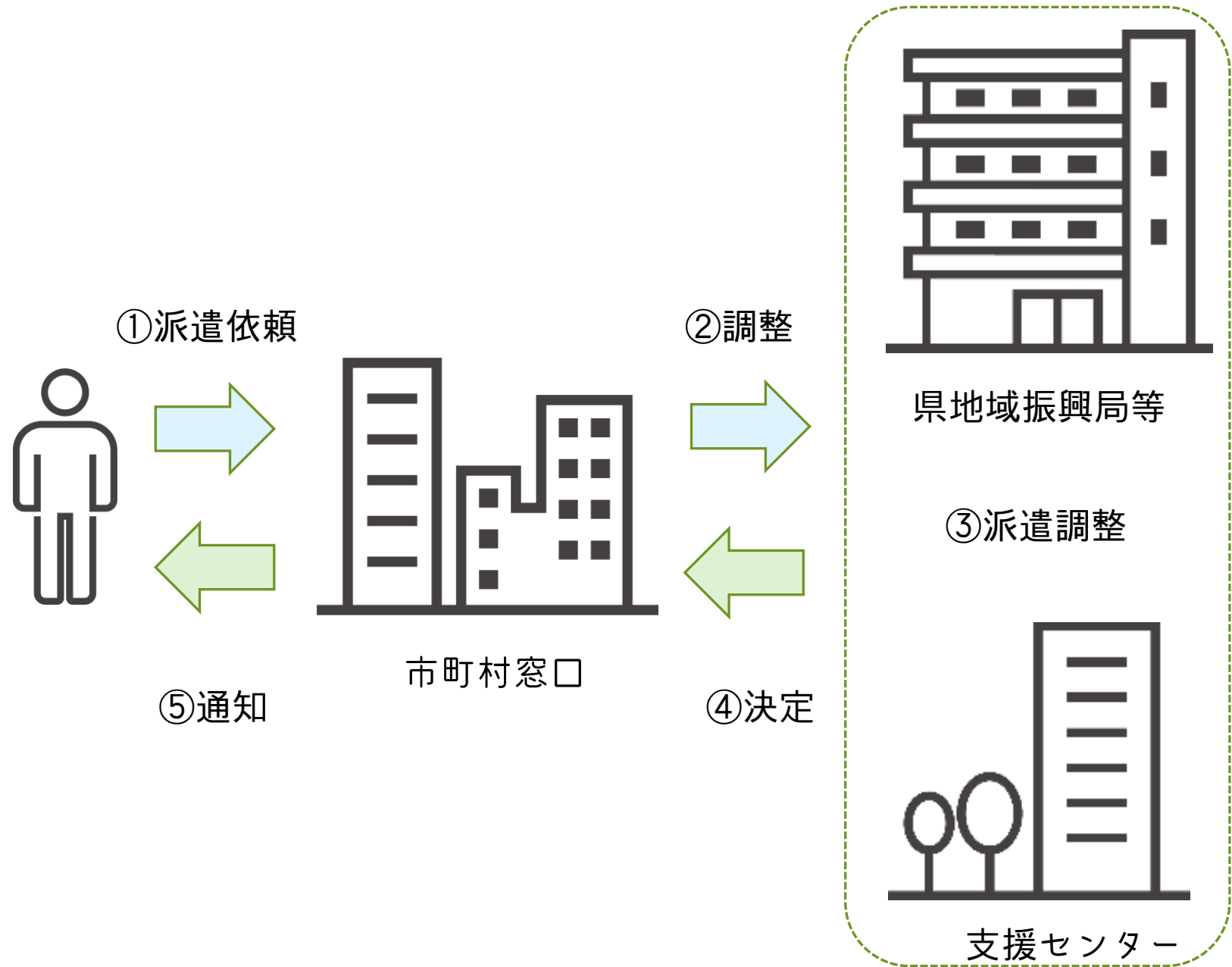
秋田県聴覚障害者支援センターでは、意思疎通が困難な方のために、手話通訳者や要約筆記者などを派遣し、コミュニケーションの円滑化を図ります。

この資料では、派遣に関する流れや費用、派遣に関する情報をお知らせします。

派遣を依頼する前にご確認下さい。

派遣申請の流れ

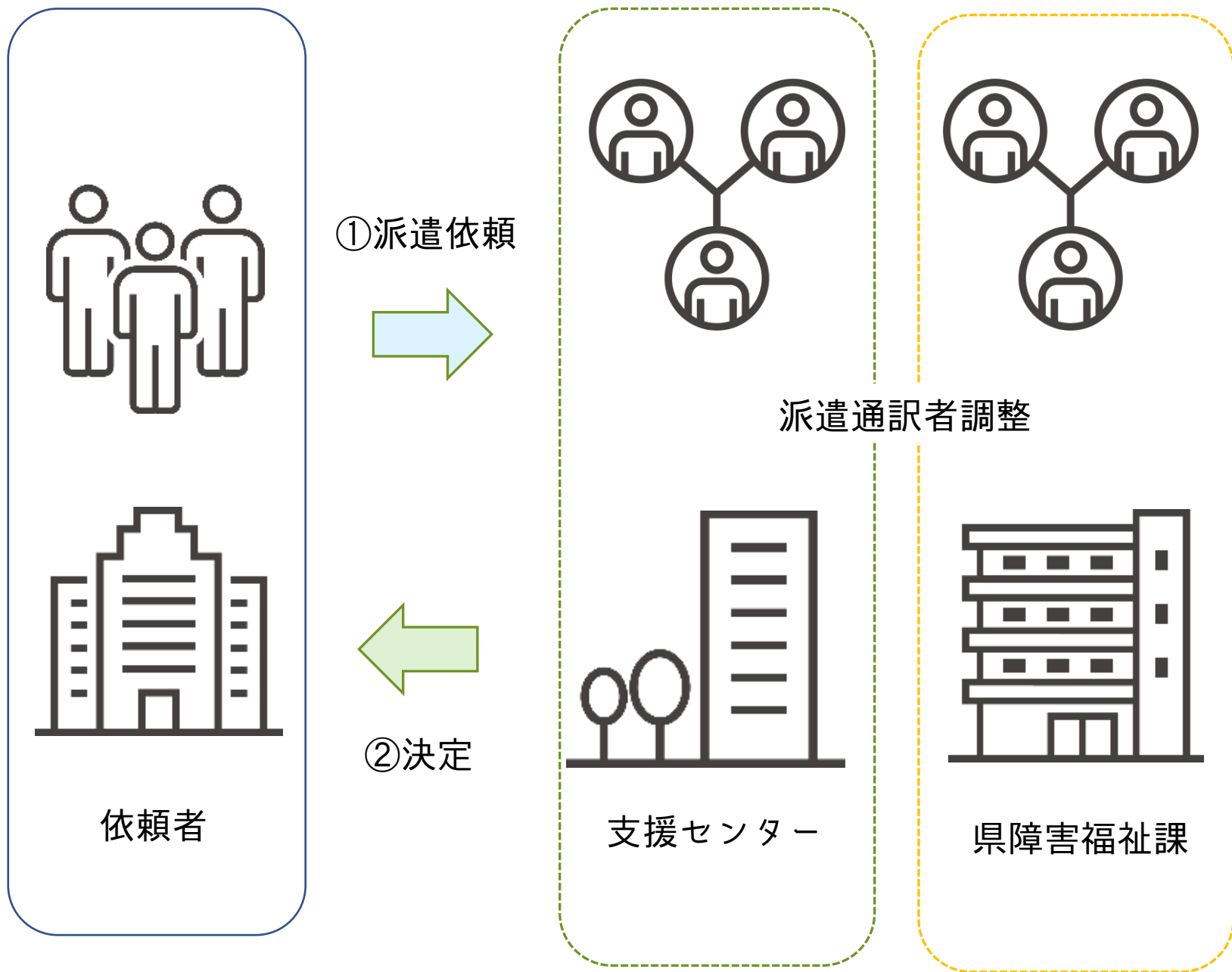
個人の場合



※簡略化して図示しています

派遣申請の流れ

企業・団体の場合



※簡略化して図示しています

派遣費用について

日常生活場面でご利用の場合は、お住まいの市町村の「意思疎通支援事業」を利用することで原則費用はかかりません。

聴覚障害を
お持ちの方の場合

ただし、意思疎通支援業務を行う際に必要となる、意思疎通支援者に係る入場料、参加費その他これらに類する費用を申請者が負担することがあります。詳しくはお住まいの役所にお問い合わせください。

派遣費用について (手話通訳)

団体、企業等

(大学等、高等教育
機関を含む)の場合

右記のとおり費用
が発生します。

謝金	2,000円/時間
交通費	通訳者の居住地から用務地までの往復に要した経費の実費。 または、往復に要した距離のキロ数に20円を乗じた額（自家用車の場合）。
業務提供時間	○午前8時から午後6時 申請者との待合わせ時間から終了時間までを基準時間とする。 また、別途打合せを行った場合はその時間を加算。

派遣費用について (要約筆記)

団体、企業等
(大学等、高等教育
機関を含む)の場合

右記のとおり費用
が発生します。

謝金	全国統一要約筆記者認定試験に合格した者	2,000円/時間
	上記以外の者	1,500円/時間
交通費	通訳者の居住地から用務地までの往復に要した経費の実費。 または、往復に要した距離のキロ数に20円を乗じた額(自家用車の場合)。	
業務提供時間	○午前8時から午後6時 申請者との待合わせ時間から終了時間までを基準時間とする。 また、別途打合せを行った場合はその時間を加算。	

派遣に際してのお願い



通訳者の人数

通訳は非常に高い集中力を求められるため、連続した通訳において、20分を経過すると疲労が高まり、正確性が低下する恐れがあります。

そのため講演会や会議など長時間の通訳の場合、複数の通訳者が適宜交替しながら通訳を行う必要があります。

該当する依頼の場合には複数名での派遣をお願いすることがあります。

派遣に際してのお願い



事前の資料提供について

専門的な内容の研修・会議等の場合、使用される専門用語、略語等について、事前準備を行うこととなります。

正確で的確な通訳を提供するために、研修や会議等でご使用になる資料のご提供をお願いします。

※資料…

パンフレット、司会進行表、講演会や会議等のレジュメ、挨拶原稿、当日配布資料、会場レイアウト図など。

派遣に際してのお願い



機器や用具の準備について

必要な機材等については、基本的に依頼者に準備をお願いしています。

一部の機材については、センターでも貸し出しが可能です。準備が難しい場合や必要な機材が不明な場合は、事前にご相談ください。

派遣に際してのお願い



準備時間について

講演会や会議などが始まる前にセッティングが完了できるように準備のための時間を十分に確保するようにお願いします。

通訳者、対象者、発言者等との位置の確認も必要になります。

特に大規模会場を別途ご準備される場合には、必要な機器の配置や環境整備が出来るように余裕をもって時間の確保をお願いします。

派遣に際してのお願い



通訳者の位置と
照明・音響について

暗い場所、逆光等は、口型・手話が見えにくい状況となり、正確な手話通訳の妨げとなります。通訳者の位置で、発言者の音声が見事に聞こえるようご配慮ください。

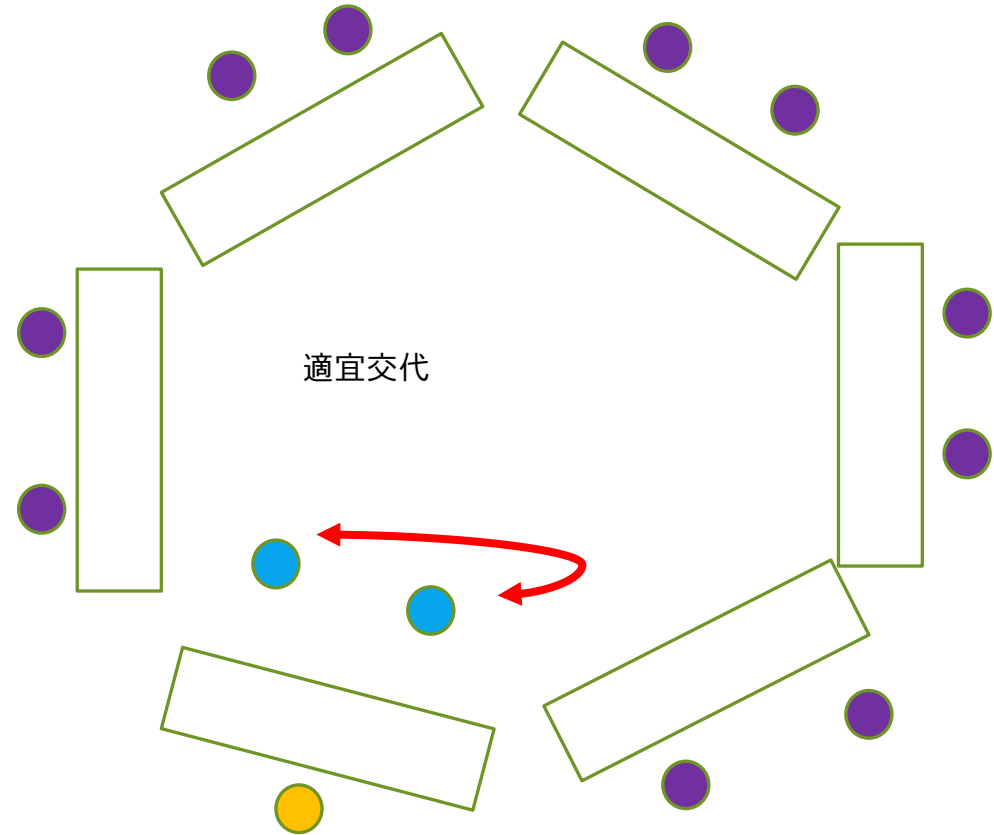
また、会場の広さによっては、正確な情報を得られるように、通訳者に向けたマイクやスピーカーのご用意をお願いします。

派遣に際してのお願い (配置例)



対象者が少数
手話通訳の場合

会議・研修等の場面



● 手話通訳者

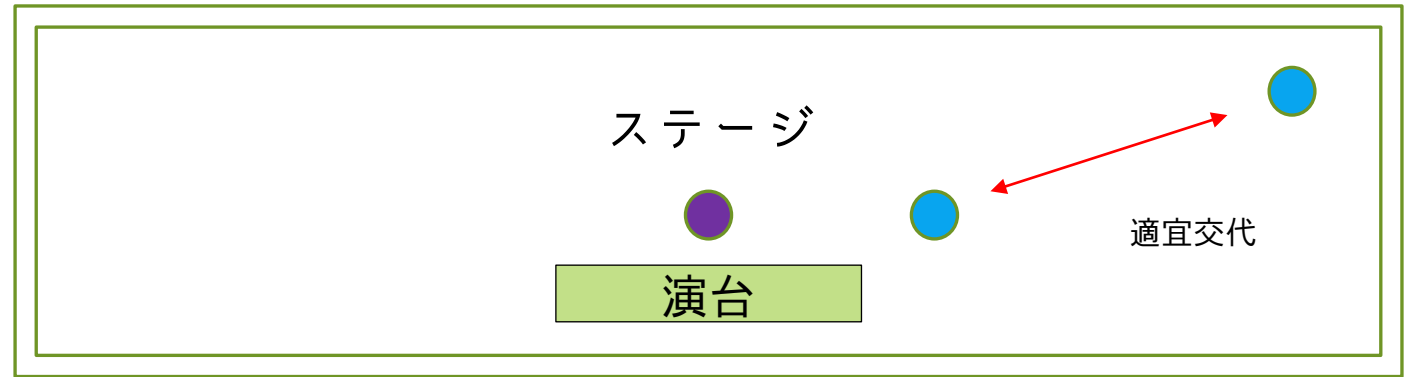
● きこえない人

きこえない人の見えやすい位置で通訳します。対象者が単独、少数の場合に有効です。

派遣に際してのお願い (配置例)



対象者が多数
手話通訳の場合



 手話通訳者

発言者の近くで通訳します。手話通訳が見えやすいように照明をセットし、発言が聞こえ易いように、通訳者に向けた音響等の準備をお願いします。

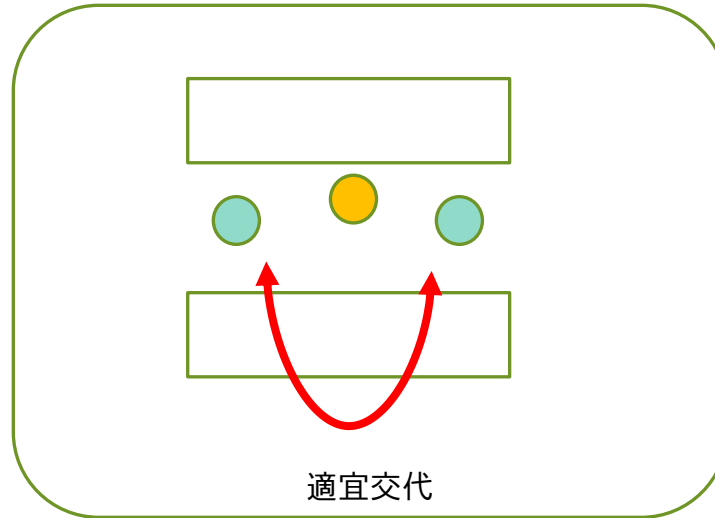
派遣に際してのお願い (配置例)



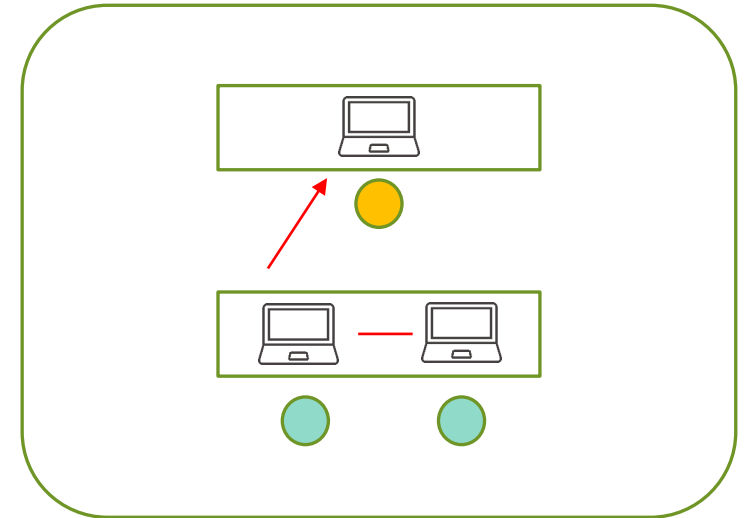
ノートテイク
要約筆記 PC・手書きの場合

演台

手書きの場合



PCの場合



● 要約筆者

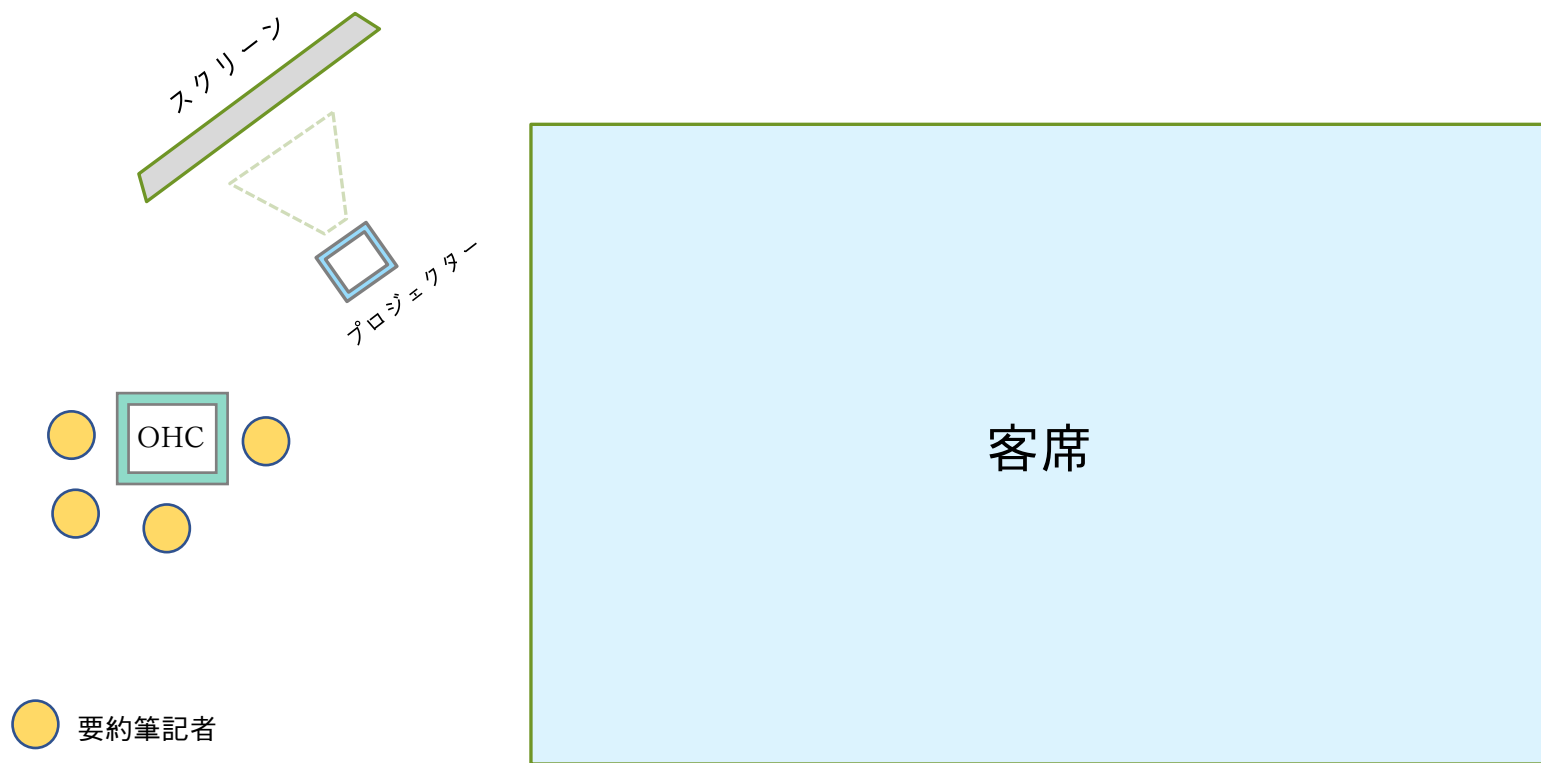
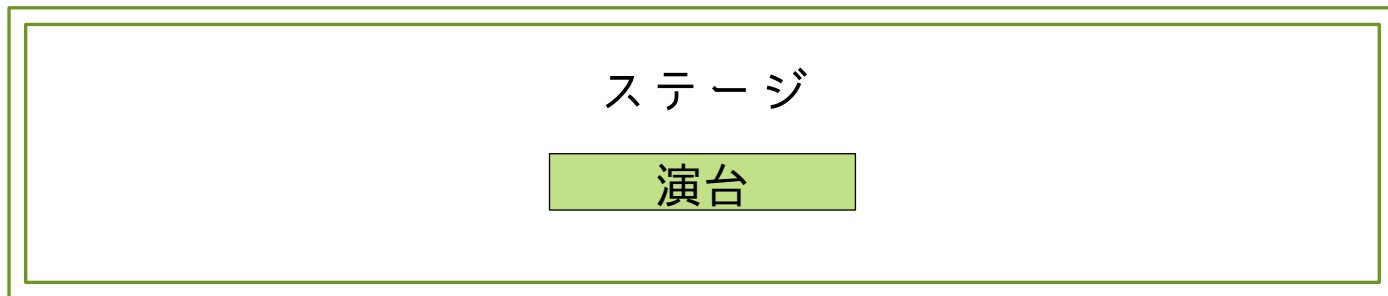
● きこえない人

きこえない人の近くで内容を紙に書いて、またはPCに投影して通訳します。対象者が少数の場合に有効です。

派遣に際してのお願い (配置例)



要約筆記 全体投影
手書きの場合

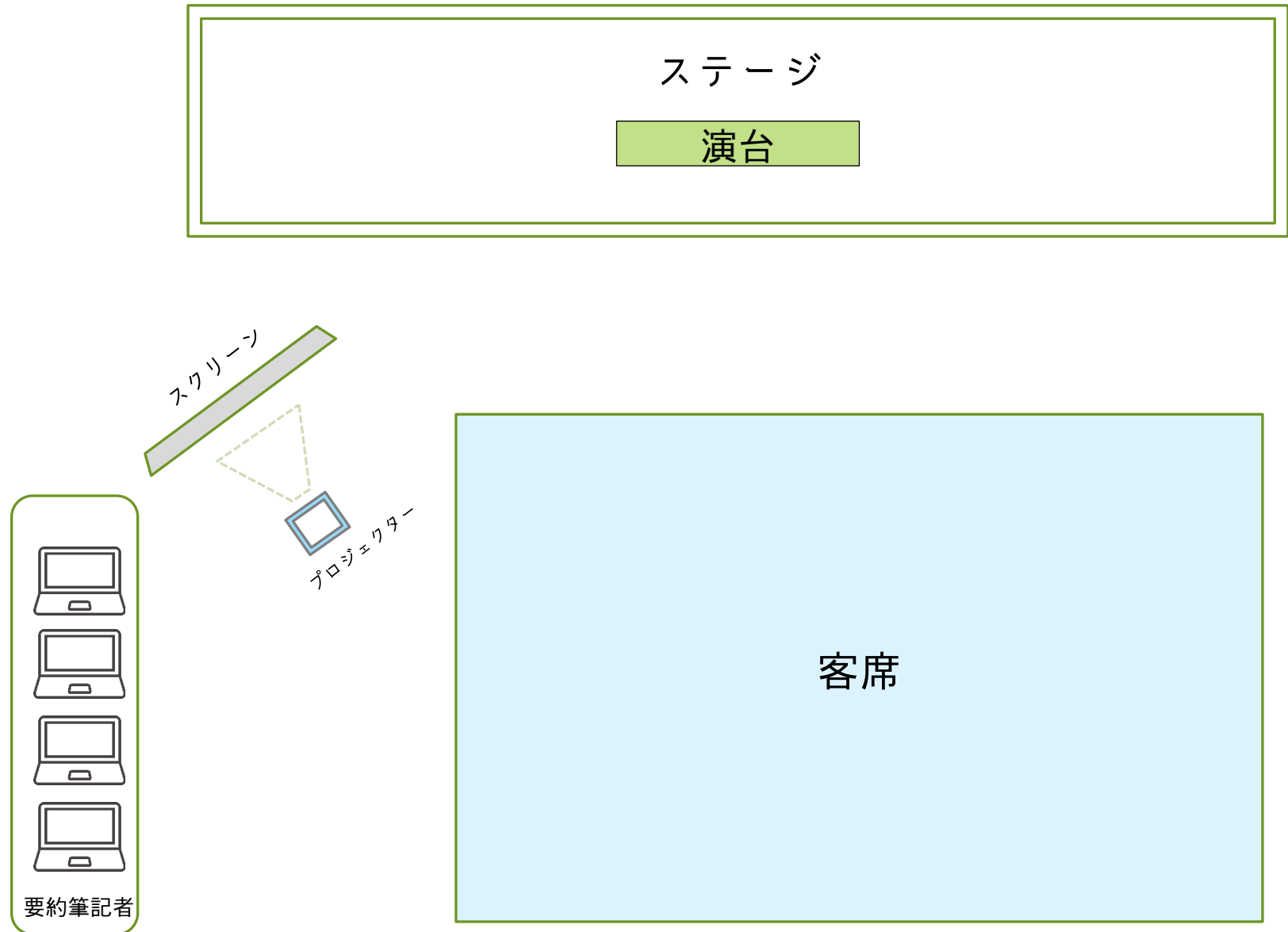


OHCを使用して話の内容をスクリーンに表出します。不特定多数へ向けた通訳に有効です。

派遣に際してのお願い (配置例)



要約筆記 全体投影
PCの場合



パソコン同士をLANで連携し専用ソフトを使用して通訳を行います。通訳は、プロジェクターを用いて表出します。不特定多数へ向けた通訳に有効です。